



たまかわ



交通死亡事故ゼロ1,000日達成 村民一人ひとりの努力の成果

毎日のように発生している交通事故。それを防止するため、さまざまな運動が続けられています。そのような中で去る7月19日村における「交通死亡事故ゼロ1000日」を達成しました。

この偉業は村民一人ひとりの努力が実を結んだものであり、息の長い、地道な運動の積み重ねの現れとして、その意義は大きい。

この成果をステップにし、さらに「交通死亡事故ゼロ2000日」に向って、ルールとマナーを守り、安全運転の輪を広めたいものです。





県交通対策協議会長から1,000日達成の表彰を受ける村長

交通安全村民大会

交通死亡事故ゼロ一〇〇〇日達成

交通安全誓い新たに なくす事故

交通事故のない明るい社会は、わたしたち共通の願いです。

村では交通対策協議会や安全協会、母の会などが推進母体となり事故撲滅運動を積極的に展開してきたところです。昭和五十六年十月に発生した死亡事故を最後に七月十九日をもって「交通死亡事故ゼロ1000日」を達成することができました。

これを契機に新たに交通安全に対する認識を深め、さらに「交通死亡事故ゼロ2000日」を目指そうと、交通安全村民大会を八月四日、村体育館で開催しました。

会場は、村内事業所の代表、老人クラブ員や婦人会員、消防団員など約四百人が参加して「交通死亡事故ゼロ1000日」の達成を祝い、新たに交通安全を誓い合いました。

大会は、上野寛一村交通安全協会会泉郷分会長の開会のことばのあと、交通事故犠牲者に対する黙とうを捧げました。続いて大会会長である村長が「交通死亡事故ゼロ1000日達成は、村民の一人ひとりの努力による賜ものであり、さらに交通安全に対する認識を深め村民一丸となって交通死亡事故ゼロ二、〇〇〇日を目指し、住み良い社会づくりを進めましょう」とあいさつしました。

このあと、菅野石川警察署交通係長が管内(村)の交通情勢について報告したあと、交通事故防止の普及指導に尽力された功労者十一人と、交通安全作文コンクールで入賞した小・中学生十五名が表彰されました。また、そのうち入選した五編が発表され、聴く人に深い感銘を与えました。



大会終了後、白バイを先頭に村内パレード

表してもらいました。

この提言についてのまとめのあと、県警察本部長、県中地方交通対策協議会長などの来賓のあいさつがあり、最後に戸津今朝吉村交通安全協会須釜分会長が大会宣言を読み上げ、五項目を採択しました。

参加者全員で万歳三唱をし、盛会のうちに閉会となりました。大会終了後、県警の白バイを先導に車四〇台で村内一円をパレードし、交通安全を呼びかけました。

大会宣言

一、私たちは、家庭や職場で交通安全について話し合い、交通事故防止に努めます。

一、私たちは、お互いに「思いやり」と「ゆずりあい」の気持ちを持って行動します。

一、私たちは、交通弱者である子どもや老人を交通事故から守るよう努めます。

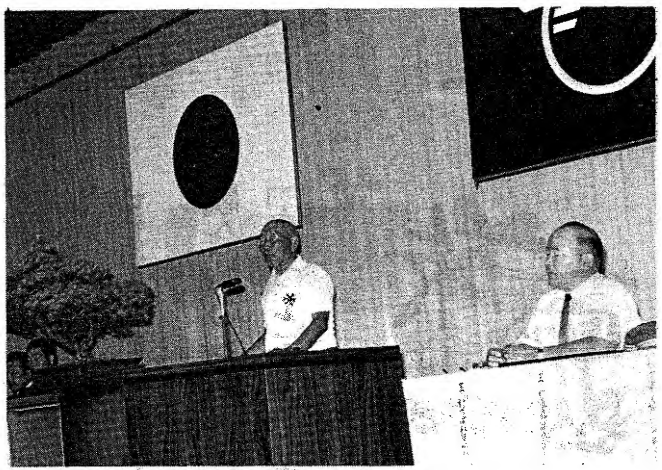
一、私たちは、シートベルト・ヘルメットを着用し、飲酒運転・無免許運転・スピード違反などの無謀運転はいたしません。

一、私たちは、常に交通规则を守り、明るく住みよい生活環境づくりに努めます。

交通功労者

本 田 鶴 一	小 高
鈴 木 金 吾	中
上 野 寛 一	竜 崎
境 田 孝 意	吉
塩 沢 今 朝 吉	北 須 釜
戸 津 健 代	南 須 釜
高 林 健 代	中
小 針 ト シ	中
佐 藤 シ ゲ	南 須 釜
吉 村 ミ ヤ	南 須 釜
大 和 田 昭 子	吉

大野文枝	大越典幸	首藤純子	佐藤美羽	小原ミエ子	小原広士	小針満理子	仁井田ふくえ	前田由美	新国あい
須釜中	"	泉中	"	須釜小	"	玉川第一小	川辺小	川辺小	玉川第一小
田子章子	大竹進一	小原幸枝	吉田智	石森金弘	佳作	入選	交通安全	作文コンクール	交通安全



老人の立場から事故防止の提言も

秋の交通安全運動

9月21日～30日

・歩行者及び自転車利用者の交通事故防止
お母さんは家庭の交通安全指導員。交通安全について家族みんな

▲運動の重点▼

「安全は、あなたのルールとマナーから」をスローガンに九月二十一日から三十日までの十日間、秋の交通安全運動が全国一斉に実施されます。秋の行楽など出歩くことが多くなりますので、家族そろって交通安全の意識を高め、交通事故から身を守りましょう。

「安全はあなたのルールとマナーから」

で話し合う機会をもちましょう。また、夜間には目立つ服装や、自転車の点検整備も忘れずに。
・二輪車の交通事故防止
出かけるときは「ヘルメットをかぶってね」の声をかけ、二輪車の点検整備を確実に。
・シートベルト、ヘルメット着用の推進
シートベルト着用効果は、ほとんどの人が認めています。が、まだまだ低いシートベルトの着用率。ぜひ、あなたの身を守る命綱「シートベルト」を着用しましょう。

交通事故発生件数 8月末現在

・発生件数	11件
・死者数	0人
・負傷者数	15人
・石川地方交通事故防止コンクール16分会中	
泉郷分会	2位 (先月2位)
須釜分会	9位 (" 3位)

・女性、若年ドライバーの交通事故防止
若年ドライバーによる死者は、全死者の約四〇％。運転に適した衣服、はき物にも注意しましょう。

入選作



玉川第一小6年

大竹進一君

「交通事故」について

「交通事故」聞いただけでも、ゾッとする言葉です。ぼくにとって、これほど嫌いな言葉、聞きたくない言葉はありません。なぜならば、ぼくの父は交通事故で死んでしまったからです。あれは今年から三年前の五月、ぼくが四年生の時でした。学校

で授業を受けていると、突然母が教室に入ってきたのです。なんだろうと考えていると、先生と何かヒソヒソと話していました。すると急に、「進一君、すぐにお母さんといっしょに帰りなさい。」と先生が言ったのです。

ぼくはドキッとして、何が起こったんだろう、どうしてお母さんが来たんだろう、と不思議に思いながらも、すぐに帰る用意をして急いでろうかに出てみると、母が「お父さんが交通事故にあつたんだ。早くやべ」と言ったのです。ぼくは、びっくりして目の前が真っ暗になり、言葉も出ませんでした。母に手を引かれて、ただ走るだけでした。

車に乗って病院に行きましたが父は何も言わず、だまって横に寝ているだけでした。「父ちゃんしっかりして」「死んじゃだめだよ。」大声でどなつても何も言いませんでした。いくら呼んでも答えてはくれず、だまっただまま眠っていました。意識不明だったのです。

そんな日が何日か続いて、父はどうとう死んでしまったのです。ぼくたちに何も話さず、意識不明のまま死んでしまったのです。ぼくは泣きました。泣いても泣いても、泣きたりないほど泣きました。でも、父は帰って来ませんでした。母も、妹も、親せきの人たちもみんなお父さん呼びました。でも、だまっただまま死んでいてしまいました。

その時、ぼくは、父にぶつけた人さえないなかったら、と相手の人をにくみました。いつまでも事故の相手の人をにくみ続けました。

しかし、今はあきらめました。いくら相手をにくんでも、父が帰って来ないことがわかったからです。今、ぼくが考えることは、車に乗る人も、歩いている人も、お互いに気をつけて、交通事故をなくすようにしてほしいと思っています。そして、けがをして困っている人や、ぼくたちのような親のいない子どもが増えないよう、おとなも子どもも、みんな交通安全を守って、交通事故のない世の中にしていきたいと思っています。



「旅」と定まる 歌会始のお題

昭和六十年歌会始のお題と詠進要領が宮内庁より発表になりましたのでお知らせします

詠進要領

- ・お題は「旅」と定められました。
- ・自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限りま。
- ・用紙は、半紙（習字用の半紙）とし、毛筆で自書してください。
- ・病氣又は身体障害のため毛筆で自書することができない場合には、他人が代筆しても差し支え

詠進歌は未発表のものに限りま。既に発表された歌と類似

注意事項

九月一日から十月十一日までとし、郵送の場合は消印が十月十一日までのものを有効とします。

郵便のあて先

〒100東京都千代田区千代田一番一、宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添えてください。詠進歌は小さく折って封入しても差し支えありません。

職業	郵便番号	住所	氏名	年月日生
			ふりがな	

(約33センチメートル)

し、一人で二首以上は詠進できませんので注意してください。

詠進期間

九月一日から十月十一日までとし、郵送の場合は消印が十月十一日までのものを有効とします。

(約24センチメートル)

消防の機動力強化 川辺分団に小型動力ポンプ 積載車を配置



川辺分団に配置された積載車

村では年次計画により消防力の整備拡充を図っておりますが、今年も消防の機動力強化のため、小型動力ポンプ積載車を八月六日、川辺分団に配備しました。

前の積載車は耐用年数が経過していたため、今回、新しい機種の積載車（ニッサンアトラス、千六百CC、Wキャブ型、乗車定員十人）が配備されたわけですが、今後の消防活動に大いに役立つものと思われま。

ポンプ操法県大会 蒜生分団が健闘

八月二十四日、郡山市の陸上自衛隊郡山駐屯地で行われた消防ポンプ操法競技県大会に、小型ポンプの部に石川地区代表として本村の蒜生分団が出場し、見事な操法を披露してきま。

並入る強豪の中で、訓練の成果を十分に発揮し健闘されましたが、僅少の差で惜しくも上位入賞を逸しました。

選手のみなさん、ご苦労さまでした。

福島双羽電機㈱

二十周年祝い 絵を寄贈

今年の七月二十四日に操業開始から満二十年を迎えた福島双羽電機株式会社（代表取締役社長、河辺利夫、従業員数四百四十人）ではこのほど村役場に洋画一点を寄贈されま。

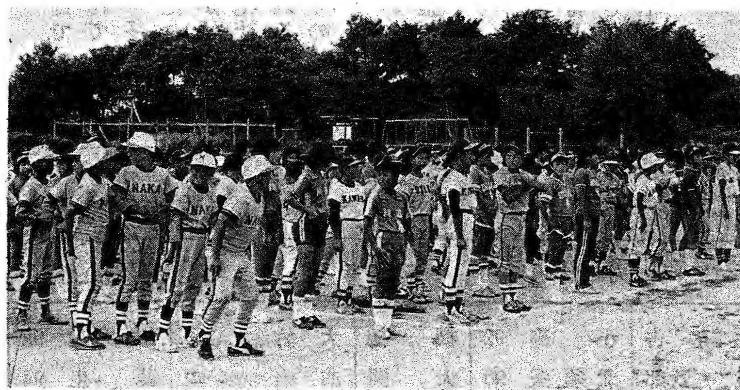
これは会社が玉川村で操業してから二〇年を迎え、その記念にと贈ったもので、八月二十五日河辺社長らが村役場を訪れ、村長に手渡したものです。

「花」と題した五十号の大きさで、現代洋画の画壇で活躍中の新



20周年を記念して寄贈された絵

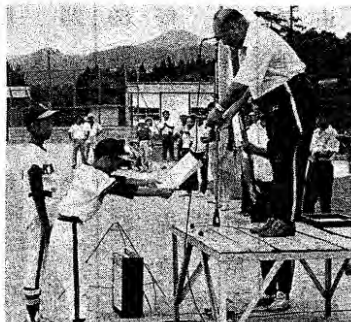
鋭作家の一人、間瀬頼氏の作品。この思いがけない大きなプレゼントに村長も感激。早速、村長室に飾られ、明るいイメージが好評の様です。

第13回
少年球技大会優勝は男女とも川辺チーム
炎天下でも、元気いっぱいプレー

開会式にて



熱戦だった女子ミニバスケット



栄冠を手にした川辺チーム

今年で第十三回を数える少年球技大会が、八月五日午前八時三〇分から須釜小を会場に開かれまし
た。
夏休み中の恒例行事になっているこの大会は、地区対抗で行われ
小学校高学年を中心に、ソフトボ
ールに十チーム、ミニバスケット
ボールに九チームが参加し、熱戦
が展開されました。
選手になった子供たちのどの顔
も日焼けしてまっ黒。会場には家
族をはじめ子供育成会の人たちも
応援にかけつけ、子供たちは熱い
声援の中で力いっぱいプレー。連
日の猛暑をはねかえすようなきび
きびした態度に応援席から盛んな

拍手が送られていました。
結果はソフトボール、ミニバス
ケットとも川辺チームが優勝を飾
り、ミニバスケットは一昨年、昨
年と三年連続の優勝となりました。
成績は次のとおりです。

①ソフトボール

優勝 川辺チーム
準優勝 竜崎チーム
三位 南須釜チーム
小高チーム

②ミニバスケット

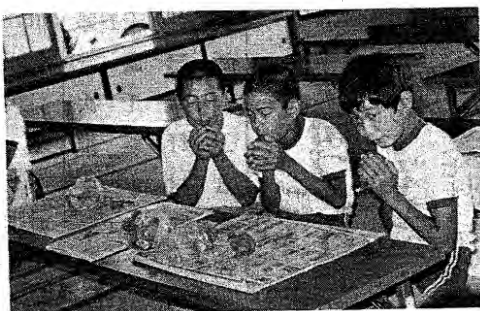
優勝 川辺チーム
準優勝 小高チーム
三位 岩法寺チーム
竜崎チーム

西部地区の子供たちを対象にし
た少年ふるさと運動が、七月二十
四日から八月十七日まで行われ、
延べ七日間にわたる楽しい、生き
た学習を体験しました。
この運動は段々薄れてゆく郷土
の歴史や昔の遊び方などを学び、
ふるさとへの良さを子供たちに知っ
てもらおうと夏休みを利用し、公
民館主催で行われているもので今
年で四年目を迎えました。
今回は、小学校高学年の五、六
年生42人が参加し、昔の玩具の土
笛や水鉄砲の作り方を講師である
お年寄りから教えてもらったり、
お手玉や竹馬を作って昔
の遊びを再現したり、連
日ワクワクの様子。
このほか今、お年寄り
の間でさかんなゲートボ
ールにも挑戦し、お年寄
りと子供たちの世代を超
えた「ふれあい」の場面
も見られたり、ふるさと
運動は子供たちに楽しい
思い出と貴重な体験の場
を与えてくれたようです。

少年ふるさと運動
ぼくたち昔の遊び覚えてよ
じいちゃん先生で貴重な体験



和気合々でゲートボールの試合



土笛づくりも初めての体験



講演するドクトルチエコ氏



ユーモアのある話しに会場に笑いのうずが

村商工会は七月二十八日、村体育館で「働く人々の健康を考える」と題し、医事評論家として幅広い活動をしているドクトルチエコ先生を講師に招いて講演会を開催しました。

この講演会は商工会青年部と婦人部の合同で行われたもので、会場には健康ブームと中央で活躍されている先生の声が聞けるとあって、主婦層を中心に約百五十人が集まり三時間におよぶ講演に

メモをとったりしながら耳を傾けていました。

内容も医者と医事評論家の二本だての立場から、豊富な知識をフルに生かし、ユーモアをまじえながらの話しぶりは会場を大いに湧かせました。

働きながら健康を保つには ドクトルチエコ先生が講演



明るい話題や催しなどがあるときには企画課まで。
(電 三二〇二)

青井沢地区

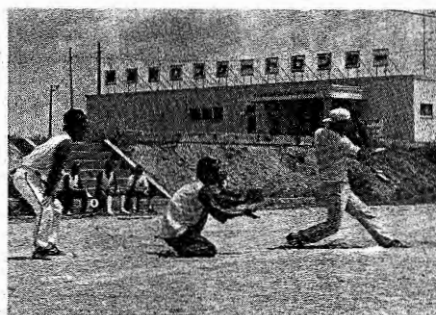
お盆の年中行事

ソフトボールで

ふるさと親善試合

お盆であるさとに帰省した人たちと地区の人たちが親睦を深めようと、七年前からソフトボール大会を行い、これがお盆の年中行事になっている地区があります。

青井沢地区では今年もお盆の十五日、母畑レックサイドセンターのグラウンドで帰省した人や地区の人、小・中学生など三十人が参加し、大会がにぎやかに行われました。



今年も行われたソフトボール大会

試合の後は懇親会をもうけ、それぞれ現況を話し合ったり、来年の再会の約束なども。ふるさとに楽しみを持って帰省できるよう、これからも地区ぐるみで続けてゆきたいとのことです。

暑さのせい?

一つの節から三個のカボチャ

今年の夏はまったく雨らしい雨が降らず、農作物への影響が危まれているところ。

このほど、川辺地区の畑から「カボチャの三つ子」が見つかり話題になっています。このカボチャは大字川辺字

館の田子国夫さんが自宅前の畑に三〇個ほど実をつけたうちの三個です。



珍しい現象の三つ子のカボチャ

くり。「異常天候のせいかな」とか「何かの前ぶれでは」などいろいろ出ていますが、縁起物としてとりあえず小高の大雷神社に奉納され、味の方は今のところおあずけのようです。



廃品回収に汗流す泉中生徒

泉中学校(小針孝定校長)生徒数二〇四人)では、七月二十六日生徒会主催で全校生による廃品回収(写真)を行いました。

全校生がそれぞれ地区内の各家庭をリヤカーや一輪車で回り、雑誌や新聞をはじめ、酒、ビール、コーラなどの空き瓶を回収。毎年行われているせいか、生徒がいらない家庭でも快く協力してくれたとのこと。

おかげで収益金は二十三万八千三百五十三円にもなりました。全校生で暑い中汗びっしょりになって回収して得た収益金だけに、部活や各委員会、学級の備品購入のための資金に充てるなど、有効に活用したいと学校では話していました。

泉中

全校生で廃品回収

備品購入や生徒会資金

国民年金

こんな時に こんな年金 知ってますか、8つの給付

国民年金は、お年寄りになったときや万一のケガ、病気で障害者になったとき、母子家庭になったときなどに給付されます。

現在、八つの給付がありますがその内容についてお知らせします。

老齢年金

二十歳から六十歳までに、保険料を二十五年以上納めたときに、六十五歳から支給されます。

通算老齢年金

国民年金と厚生年金などの年金を合わせて、二十五年以上納めたとき、六十五歳から受けられます。

障害年金

一定の期間以上保険料を納めている人が、病気やケガなどで障害者になり、日常生活に著しい制限を受けるようになったときに受けられます。

障害の程度によって、一級と二級があります。

母子年金
準母子年金

1. 老 齢 年 金	25年納付 月47,125円/25年納付 夫婦、付加年金加入 月 104,250 円
2. 通算老齢年金	国民年金10年加入 月18,850円/ 15年加入 月28,275円
3. 障 害 年 金	1級 月58,625円 2級 月46,900円
4. 母 子 年 金	子1人、母子加算含 月61,900円
5. 準母子年金	子1人、準母子加算含 月61,900円
6. 遺 児 年 金	子1人 月46,900円
7. 寡 婦 年 金	夫の老齢年金額の2分の1
8. 死亡一時金	23,000~28,000円

遺児年金

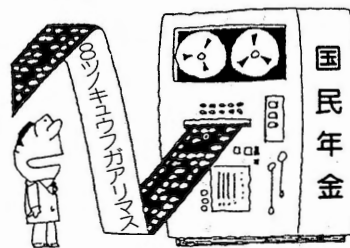
一定の期間以上保険料を納めている人が、夫等の死亡により母子家庭や準母子家庭となった場合に十八歳未満の子や孫、弟妹と生活しているときに受けられます。

寡婦年金

老齢年金を受ける資格のある夫が、年金を受ける前に死亡したときに、妻は夫が受けるはずであった老齢年金の半額を、六十歳から六十五歳までの間受けられます。

死亡一時金

三年以上保険料を納めた人が、年金を受けないで死亡したとき遺族が受けられます。



お年寄りや障害者と税金

国は、お年寄りやの身に障害心ある方など、社会的、経済的に弱い立場にある人に対して、老人医療費給付などいろいろな社会保障を行っています。税金の面でもいろいろな特典を設けています。

△お年寄り本人が受けられる特典▽

① 年齢が六十五歳以上で、所得が一千万円以下のお年寄りは、
② 老年者控除として所得金額から二十五万円が差し引かれます。

③ 国民年金や厚生年金などの公的年金や恩給を受けている人は老年者年金特別控除として、これらの収入金額から七十八万円を差し引くことができます。

このほか、お年寄りを扶養している人が受けられる特典などもあります。

△心身障害者が受けられる特典▽

所得税では、納税者本人や扶養家族の中に障害者がいる場合、障害者控除として一人当たり二十五万円（特別障害者の場合は三十三万円）を所得金額から差し引くことができます。また、物品税では、目や足の不自由な方などが利用する小型乗用自動車については、所定の手続をとることにより、物品税の免除が受けられます。

詳しくは、最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。



医学 一口 胸やけにも いろいろな原因

みぞおちのあたりから胸の奥にかけてやけるような、むかむかするような感じが胸やけです。

サツマイモやおもちを食べすぎたときなど、よく胸やけをおこしますが、これが長く続くのは胃酸過多のことが多い。胸やけがし、ときにはすっぱい水が逆流し、胃部の痛みもあり、不快なものです。

こんなとき、昔はよく重曹を飲んだものです。今なら胃散で

しょうか。胃散も炭酸水素ナトリウム、いわゆる重曹が入っています。胃酸過多のときには、制酸剤としての重曹が効果があることもあります。しかし、胸やけは胃酸過多だけでなく、逆に胃酸の少くなる低酸症でもおこります。また重曹には副作用もあり、高血圧の人にはよくありません。

胸やけをおこす病気は、胃炎をはじめとして、胃・十二指腸用カイヨウ、胆石症、胃ガンなどたくさんあります。重曹でまかしているのは危険です。制酸剤の種類は多く作用も強いので、必ず医師の指導を受けて服用してください。

お知らせ

社会通信講座

秋の受講生募集

NHK学園

NHK学園では、秋の「社会通信講座」の受講生を募集しています。

この通信講座の利点は、リポートの添削が中心で、自宅にいながら都合のよい時間に、自分のペースで学べることにあります。

講座は、書道、硬筆、簿記、俳句、短歌、古典、文章、絵画、囲碁、などファミリー写真など、十五講座四〇コースの中から、自分に適したコースを選ぶことができます。

受講申し込みは九月三〇日までで、詳しい案内書をご希望の方は

お近くのNHKまたは、左記へ氏名、住所、電話番号を書いてハガキでご請求ください。

〒186 東京都国立市富士見台三三

NHK学園CT係

自衛官募集中

☆☆☆☆

身分……特別職国家公務員
応募資格……十八歳以上・二十五歳未満の日本国籍を有する男子

初任給……九八、〇〇〇円、十

か月後一〇六、八〇〇円となり、その後は年一回昇給衣、食、住は無料支給

賞 与……年三回、約四・九か月分。その他寒冷地手当など諸手当が支給されます。

手続きなど詳しくは、役場総務課または、自衛隊郡山募集事務所

健康づくりのシンボルマーク募集

あなたも応募しませんか。

県では今、健康づくりのシンボルマークを次のとおり募集します。

▼応募要領

応募資格 福島県内に居住する方
募集作品 健康づくりを単純明

募集期間

昭和五十九年九月二十九日(土)まで郵送のこと

応募先 〒960 福島市杉妻町二一十六

応募に関する問い合わせ先 県保健環境部公衆衛生課

(電話)四三二二二二

及び最寄りの各保健所、役場住民課などにお問い合わせください。

9月の健康ごよみ

(電話)〇二四九一三二一(四二四)まで。

1日(土) 母親学級就改センター 午前9時30分

3日(月) 健康教育、健康相談 四辻農業研修所 午前9時30分

4日(火) 妊婦検診(西部) 母子センター 午後1時30分

18日(火) 成人病事後指導 川辺公民館 午前9時

妊婦検診(東部) 母子センター 午後1時30分

19日(水) 成人病事後指導 川辺公民館 午前9時

就改センター 午後1時30分

20日(木) 成人病事後指導 岩法寺公民館 午前9時30分

21日(金) 成人病事後指導 就改センター 午前9時

25日(火) 成人病事後指導 岩法寺公民館 午前9時

26日(水) 成人病事後指導 南須釜公民館 午前9時

27日(木) 成人病事後指導 南須釜公民館 午前9時

3歳児検診 須釜公民館 午後1時30分

成人病事後指導 南須釜公民館 午前9時

乳幼児検診 母子センター 午後1時30分

公民館の予定

9日(日) 第11回役職員親善ソフトボール大会

19日(水) 高齢者教室

今月の納税

保険税(二期分)

納期限は、9月25日(火)までです。忘れずに納めましょう。

おめでた

(七月届出分)

地区 出生児氏名 保護者名

中 小針和章 一郎

小針寿美 三郎

増子博 吉郎

大竹仁 一行

岩法寺 車田順子 敏夫

溝井満春 満夫

湯沢龍 光夫

南須釜 石森あゆみ 二三夫

北須釜 榊枝宏孝 清一

小針五三 隆一

おくやみ

(七月届出分)

地区 死亡者氏名 年齢 世帯主名

川辺 矢部惣治 80 宗治

岩法寺 佐久間ナカ 65 義雄

南須釜 増子正久 65 正廣

北須釜 関根辰雄 50 初子

村のようす

(59年8月1日現在)



1,531戸(±0)



7,469人(+6)



3,676人(+3)



3,793人(+3)

早く、そして正確に

9月9日は「救急の日」

9月9日~15日は「救急医療週間」

